



# 2団だより (3月の活動トピックス)

発行責任者：団委員長 池澤 榮次郎

団本部：鶴林寺 宝生院内 (団HP「ボーイスカウト加古川第2団」検索)

## 「ネッカチーフ」

団委員長 池澤 榮次郎

ボーイスカウトのシンボル「ネッカチーフ」について、語源は「ネック・ハンカチーフ＝首用のハンカチーフ」とのことで、汚れや日焼けの防止のために首に巻いていました。

スカウト運動を始められたベーデン・パウエル (B・P) 郷が騎兵隊で首に巻いていた布を取り入れたもので、救急の時には三角巾や包帯の代用にもなります (・・いつも清潔にしておこうネ・・)。



スカウトのネッカチーフは団カラーで作られ、我団は「緑色」です。

また、ネッカチーフの二等辺三角形の3辺は、「神仏へのつとめ」(神仏の願いを实践すること。)、  
「他へのつとめ」(社会に役立つ知識や技能を身につけて实践すること。)、  
「自分へのつとめ」(心と身体を健康にして、まっすぐな心をもつこと。)を意味しています。

BP郷の肖像画にネッカチーフの先端を結んでいるものが見られますが、良い行いが出来た時に結んだ先をほどきます。また、いつも良いことをしようとする心の表れでもあります。

## 各隊3月の活動・トピックス

### ○ ビーバースカウト (BVS) 隊

#### 「明石へのおわかれ遠足」

この4月、3年生になるBVSスカウトはカブ隊に上進し、今のメンバーでの活動は、3月の活動が最後となります。

リーダーたちは「特に今月は思い出に残る活動を」と考え、工夫を凝らした遠足やクッキングを行いました。

3月5日(日)の明石への日帰り遠足は、明石天文学館に行きプラネタリウムを楽しみ、天体観測室で望遠鏡



でっかい望遠鏡やなー。

をのぞきこみ、そのあと、明石文化博物館での特別展示を見てさらに明石城公園のヤグラも見てきました。スカウトのみんなは楽しく歩くことができ、隊長の万歩計によれば10kmも歩いたそうで、体力的にも精神的にも、一人一人の成長が感じられる活動でした。

### ○ カブスカウト (CS) 隊

#### 「カブスカウトからボーイスカウトへ」

4月8日(日)桜の花が満開となり、CS隊を卒業してBS隊に行くスカウト達をお祝いするような穏やかな1日、くまスカウト6人のお別れ会をしました。

CS活動の3年間を振り返り、指導者としてスカウト達の成長に喜びを感じ、これからの活躍に大きな期待を持って送り出しますが、とても淋しく感じる時でもあります。



いつも元気!

BS隊への引き渡し式では、くまスカウト達をBS隊長に引き渡した瞬間、スカウト達の顔つきが凛々しく変わり、この時、指導者として活動してきたことに感謝と喜びを感じる瞬間でもあります。

## ○ ボーイスカウト（BS）隊

### 「電車ラリーと長距離サイクリング」

3月30日～4月2日で舞鶴クロスカントリーが行われ、電車ラリーに4名、サイクリングに6名、徒歩片道に1名が参加しました。舞鶴クロスカントリーは文字どおり、加古川から舞鶴までの道のりを年齢に応じた手段で旅行し、自身の精神力を鍛えるプログラムです。

電車隊は、加古川線～福知山線～山陰本線～舞鶴線を乗り継ぐ東舞鶴までの電車旅であり、道中「石生」「梅迫」「日本のへそ公園」各駅で下車し、与えられた課題に挑戦しました。

また、自転車隊は、国道175号を中心に往復約260kmを2日間でサイクリングしました。今まで経験したことのない長距離サイクリングで、ほぼ全員が「ママチャリ」で何箇所も峠越えをしました。旅により「自分たちで考える」「感謝の気づき」「体力の限界を知る」など貴重な経験ができ、スカウト一人ひとりの成長が実感できる良い活動となりました。



## ○ ベンチャースカウト（VS）隊

### 「2団伝統の行事」

2団伝統の行事である「加古川・舞鶴クロスカントリー」が3月30日～4月4日の日程で行われました。徒歩片道課程にはBS隊員1名を含む3名、往復課程には3名のVS隊員が挑戦し、全員が見事完歩しました。

今年の徒歩課程では、2年ぶりの女子スカウトによる往復と、隼スカウトの三輪隊員が2回目の往復を成し遂げたことがトピックとなり、新聞記事にもなりました。130ないし260kmを歩ききることばかりが目につきますが、実際は歩いた距離ではなく、歩いているときにどのようなことを体験し感じたかが大切だと思います。その意味で、初参加の桑原隊員はじめそれぞれが自分自身と向き合い、限界に挑戦したことに大きな意義がありました。

これで、これまでの往復完歩達成者は延べ40名となり、いよいよ発団50周年を迎える今年、多くの徒歩課程参加者には記念行事として行われる予定の「ボトルウォーク（日本海の海水を瀬戸内海へ運ぶ）」への参加にも期待したいと思います。



これらスカウト活動の詳細は、当団のホームページ（HP）「ボーイスカウト加古川第2団」（検索）でご覧いただけます。

また、ボーイスカウト活動に関心のある方・入隊を希望される方は、団HPのメールでアクセス頂くか **団本部 鶴林寺宝生院 電話 079-422-6064** へお問い合わせ下さい。

いつでも入隊が可能です。

ボーイスカウト加古川第2団では、君の入隊をまっています。